

# Dear 地球民

第 32 号  
2009年5月発行

編集発行  
〒259-0392

ゆがわら国際交流協会  
神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-2-1  
湯河原町役場地域政策課内 Tel0465-63-2111(内線) 232



第23回やっさ国際交流



# やっさ 国際交流 2008

7月30日～8月6日



# 留学生とホストファミリーの皆さん



王 麗華（オウ レイカ）（中国）  
丸山ファミリー



陳 海晶（チン カイショウ）（中国）  
李 煒和（イ ヒョンファ）（韓国）  
小澤ファミリー



崔 知惠（チェ ジヘ）（韓国）  
佐藤ファミリー



李 佳樺（リ ヨシカ）（台湾）  
秋山ファミリー



ウェラサクシイ ス温（タイ）  
古川ファミリー



ボムマジャン ソーラシン（ラオス）  
橋本ファミリー



游玉芳（ユウ ユウファン）（台湾）  
前田ファミリー



ジェロニモ アルベルト（メキシコ）  
折戸ファミリー



プラナダ ムアマド ナスルル（インドネシア）  
長谷川ファミリー



エスピノザ カロ（ペルー）  
高野ファミリー



王 晶晶（オウ ショウショウ）（中国）  
善本ファミリー



崔 在赫（チェ ジェヒヨク）（韓国）  
小島ファミリー



奉 善女（ポン ソンニヨ）（韓国）  
露木ファミリー



蔡 樞其（サイ ショウキイ）（台湾）  
神野ファミリー



郭 宛儀（カク エンギ）（台湾）  
鈴木ファミリー



黄 安安（コウアンアン）（台湾）  
福田ファミリー



張 雅屏（チャン ヤピン）（台湾）  
柳沢ファミリー



林 秉輝（リン ヘイキ）（台湾）  
奥津ファミリー



江斌瑤（コウ ヒンヨ）（台湾）  
エマニュエル ヌニエス エスパレス（フィリピン）  
早藤ファミリー



馬 志鴻（マ シホン）（台湾）  
高橋ファミリー

中国・韓国・台湾・タイ・ラオス・  
メキシコ・インドネシア・ペ  
ルー・フィリピン計9カ国から  
22名の留学生が参加、各ホ  
ストファミリーと楽しい1週間  
を過しました。

# ウェルカム・ポートスティーブンス市訪問団

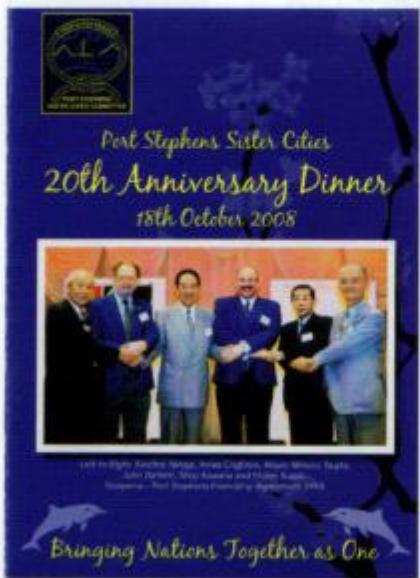


2008年11月7日から10日まで姉妹都市ポートスティーブンス市の訪問団6名を迎えた。初日に湯河原中学校を訪れ、同市を訪れた留学生と再会し、校内を見学。学生達は入れ替わり立ち替わり汗だくになって英語で説明をしていた。その後、町長を表敬訪問し、その席で茶道の体験をした。2日目は、終日ホストとの生活交流。3日目は、箱根・湯河原観光した後、ホストファミリーや歴代留学生も加わり 歌ったり踊ったりの賑やかなパーティーを楽しんだ。



# ポートスティーブンス市・姉妹都市事業20周年記念

2008年10月18日ポートスティーブンス市に於いて、同市姉妹都市20周年記念晩餐会が開かれました。出席者に記念誌が配られ、その中の湯河原に関する内容を紹介します。



I send my congratulations sincerely on the 20th anniversary of Port Stephens sister cities committee on this time.

This year is also on the 10th anniversary from conclusion of sister cities between Port Stephens and Yugawara. I have been deeply moved when I think exactly it is an age of commemoration for your committee and our two cities.

On the exchange program, started since 1999, many many students have visited and taken valuable experiences, schooling, activity and communication with host family and local students. By the experience of this program I'm convinced and expected they have expanded the international perspective and will take an active part on the world in future.

I am wishing for our relation to move naturally while protecting greater understanding mutually. To the aim of intensification please cooperate and give some suggestion for us as a joining for our two cities.

I'm hoping to be developed your Port Stephen sister committee and members, and to become to good health with happy from the bottom of my heart.

Yoshio Tomita  
Mayor of Yugawara, Japan



2004年に湯河原の中学生が同市に短期留学した時の写真です。

←湯河原町富田町長より祝辞



2002年 故ジョン・パートレット市長以下、同市訪問団が来湯時の写真も紹介されています。

## 湯河原中学校生派遣留学事業10周年記念誌

～目次～

- ・シドニー到着
- ・オーストラリアへGO!
- ・初めての学校
- ・家の近くの丘
- ・フリータイム1.～卡拉の峡谷～
- ・フリータイム2.～牧場と
- ・Last day, パートレット
- ・See you オーストラリア
- ・旅送り

2008年11月7日ポートスティーブンス市訪問団が湯河原を訪れた機会に、湯河原中学校派遣留学事業を始めてちょうど10周年にあたり、湯河原町ではこの事業に参加した全学生からのレポートを記念誌にまとめあげた。





## 英会話講座(初級・中級)

平成20年9月8日～10月27日（全8回）  
湯河原町役場分庁舎にて  
午後7時～8時30分  
受講生：初級ー16名、中級ー13名

今回は初級クラスがGary Burkhalter先生、中級クラスは4年目になるPaul Thompson先生です。初めて受講される方にも基本から学べる実用的な講座です。（今回は全体の5割の方が初めての参加でした）2クラスとも英語による授業でしたが、両先生のジョークを交えた楽しいレッスンに緊張感もほぐれ「英語の勉強を又始めるきっかけになった」「英会話も人と知り合うことにも積極的になれた」また複数回受講の方からは「それぞれの内容も異なり授業進行も自然だった」等の感想を頂きました。2クラス合同の授業も行いましたが更に考慮を重ね、次回も準備したいと思います。講座終了日（10月27日）は全員参加の「ハロウィンパーティー」を開き、一人一人、先生に（英語で？）感謝の気持ちを伝えました。

講座終了後行われた“ハロウィンパーティー”



### 初級クラス授業風景



### 中級クラス授業風景



## 国際理解講座「フラから学ぶハワイアンカルチャー」



講師のメイ山崎先生  
平成21年3月17日  
湯河原町役場分庁舎にて  
午後6時30分～8時30分  
参加者67名

ハワイは今年、アメリカ第50州番目になって50周年の年です。私達をいつも魅了するハワイ、そのハワイに20年間在住されていた、フラダンス講師のメイ山崎先生に映像を見ながらハワイの自然や暮らしぶり等のお話しを伺いました。その後参加者の方々にはハワイアンドリンクとコナコーヒー、ナッツ等で一息入れていただき、本講演のメインである、「初めてのフラダンス体験」が始まりました。

メイ山崎先生の生徒さんの踊りを鑑賞し、「アロハ クウ ホメ」（愛する我が家）というフラを全員で習い、手話にも似たその手の動き、ゆるやかに踊るフラをとおしてハワイを満喫しました。

# 第21回総会

平成20年6月26日湯河原町商工会館大会議室に於いて第21回総会が行われた。今回は役員改選の年に当たり新役員が選出された。



会長：早藤義則  
副会長：杉山茂久・高橋一子  
鳥光妙子・木暮公美  
会計：前田牧子

## ゆがわら国際交流協会賞受賞！

10月11日～12日湯河原観光会館において第13回MOA美術館湯河原児童作品展が開催され、山本吏桃さんが当協会賞を受賞された。



●ゆがわら国際交流協会賞  
山本 吏桃  
「足尾銅山の思い出（トロッコに乗って）」  
①修学旅行で足尾銅山に行きました。トロッコに乗り、思い出に残ったのでかきました。  
②岩の部分が暗いので絵具とパステルを使い、立体的に見えるように工夫しました。③友達をたくさんかいたので、表情や動作をそれぞれ表すのが難しかったです。

## 地球市民フェスタ



地球市民フェスタ実行委員会・小田原市主催による第13回地球市民フェスタが開催され、資料の展示および協会紹介DVDの放映等を行った。当協会からは早藤会長と木村さん奥津さん田代さんが参加した。

日時：平成21年2月15日  
場所：川東タウンセンター マロニエ

## ふれあい産業祭参加

10月26日（日）海浜公園にて商工会主催の第27回ふれあい産業祭の「国内外親善交流フェア」に参加。コーヒーやポップコーンなど販売し協会のPRも行った。前日の台風が嘘のような快晴に恵まれ、たくさんの人で賑わった。



## クリスマスパーティー

ゆがわら童夢にて、クリスマスパーティーが開催され、当日はbingo大会やチャリティーオークションなど楽しい一時を過ごした。

日時：平成20年12月22日

場所：ゆがわら童夢

参加者：参加者数：61名（大人38、小中学生18、幼児5）オークション売上：65,261円（一部あしなが育英会1万円援助、残りはポート積立金へ）



# げんをかつぐ(験を担ぐ)

最近はこの文字は余り使われないが、意外な人が大変この字にこだわって、この人の紹介が理解しやすいと思うので、まず中国の胡錦濤主席がその人である例からまず始めてみたい。共産主義国家の中国で2008年のオリンピックが開催されたが、この日と時間にこだわり、オープンの時間を8時8分まで決めたらしい。さすがオリンピック委員会はこの事実に対しクレームをつけたらしい。何が何でも胡錦濤主席はこの日と時間にこだわり、圈験を担いだらしい。思想に関係なく、験を担ぐところが甚だ興味があった。

中国でも、験を担ぐ意味は日本と同じ八を使うところが面白かった。胡錦濤主席は何故ここまでこだわったのかを想像すると、八という字は末広がりという意味を持っている。

人間誰しも、一応げんをかつぐという拘りを持つものだ。例えば日本の場合は、結婚式などに、げんをかつぎこだわる習慣がある。その他色々なケースがある。

昔の話だが、閏(うるう)年に生まれた女性は縁遠いと言われた実例が身近にあった。

その人は縁が遠く、75歳くらいまで縁がなかった。しかし世の中はこれを見捨てないで、この年齢になって老いたる人との縁があったのだ。

世の中見捨てものではない。また閏年生まれの人が結婚に縁がないということであれば、その年に生まれた女性の全部が該当することになり、このような馬鹿馬鹿しいことは有り得ない話だ。

私が若いころ、営業得意先を初めて訪問したときの話だ。相手の人に当然名刺を出した。その人はしばらく私の名刺を見つめていた。しばらくたってから、この人は貴方のお名前は、九画ですね・・・というではないか。可笑しなことを聞く人だなーと思い、如何がしましたか?と聞いた。その人は、実は私は漢字の画数の研究をしており、貴方の画数に大変興味を持ちました。貴方のお名前は苗字と名前が九画で、将来えらく出世をするかもしれません。人生を大事にお過ごしください、と言うではないか。私は瞬間その反対の場合もありうると思った。所謂げんをかついたのだ。急いで5千円を払って、字画数を占ってもらい、名前を変えたのである。しかし10年たっても、自分の運命には何の変わりがなかったので、また元の名前に戻した経験がある。

人間は意外なことで、げんをかつぐところがあるような気がする。誰しも弱い面があるらしい。この弱さは私一人ではないとおもうが、どうだろうか? (石井立夫)

## 事務局移転のお知らせ

長い間お世話になった湯河原町商工会から平成21年4月1日を以て湯河原町役場に移転しました。

〒259-0392

神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-2-1

湯河原町役場地域政策課内

ゆがわら国際交流協会

Tel 0465-63-2111 (内線) 232

Fax 0465-62-1991

## 会員募集のお知らせ

ゆがわら国際交流協会では新規会員を募集しております。私たちと一緒に国際交流してみませんか? 詳細はお問い合わせ下さい。

## ホストファミリー募集のお知らせ

今年もやっさまつりに合わせて「やっさ国際交流プログラム」が行われます。

人と人との心の交流を広げて国際親善を深めるため、ホストファミリーを募集します。

期間: 平成21年7月31日(金)

~8月7日(金)の8日間

ホストファミリーにお願いすること:

- ・ホームステイ期間中の食事のお世話
- ・行事等の開催場所までの送迎等

※言葉がわからなくても普段の生活の中で暖かく迎えていただければ結構です。

皆様のお申し込みをお待ちしております。

問合せ: 会長 早藤(0465-62-3278)まで。